# Neptune-X v0.4 の基板のソースファイル

回路図データ、基板データを編集する時に必要と思われるファイルです(いらないのもあるけど…)。.gz サフィックスの付いたものは gzip で圧縮されています。

編集するには Advanced Schematic/PCB が必要です。 Protel 社の製品です。

工程としては、おおまかに、

- 1. Advanced Schematic で回路を描く。(これが回路図データ)
- 2. ネットリストをつくり、Advanced PCB に読ませる。
- 3. Advanced PCB で placement, routing をする。(これが基板データ)
- 4. 希望の形式で出力。

(なんておおまかなんだ)のようになります。

# 回路図データ

Advanced Schematic 3.0 で描いた Neptune-X v0.4 の回路図データです。

neptune.sch.gz (13314 bytes)

回路図データです。

#### neptune.lib.gz (2825 bytes)

回路図用の部品のライブラリです。ここにない部品は、Advanced Schematic に付いてくるものを使いました。

#### x68k b.dot.gz (536 bytes)

回路図のテンプレートです。

#### x68klogo.gif (4631 bytes)

謎の画像ファイルです。テンプレートで使っています。

#### neptune.net.gz (1437 bytes)

ソースじゃないけど…。回路図データから作成した Protel 形式のネットリストです。

# 基板データ

Advanced PCB 2.8 で作成した基板データです。 Advanced PCB 3.0 もあるのですが、元データ(v0.3)が 2.8 で描いてあった & 3.0 の操作体系にまだ慣れていない & 3.0 で 2.8 の PCB データを読むとちょっと変になった(謎の rats nest が…) ので 2.8 です。

Advanced PCB 3.1 では改善されていますが、2.8 な人も読めるように 2.8 のままにしておきます。

### neptune.pcb.gz (27595 bytes)

Protel binary 形式の PCB ファイルです。

### x68k.lib.gz (20384 bytes)

部品のライブラリです。編集するときに必要かもしれません。 ここにない部品は、Advanced PCB 2.8 に付いてくる pfw.lib を使いました。